

2 健やかで人と人がつながるまちづくり



(1) 地域福祉の推進

【 現状・課題 】

・浪速区では、65 歳以上の方が含まれる世帯は全体の約 2 割になっていますが、そのうち高齢者単身世帯は 6 割であり、大阪市全体と比べて非常に高い傾向にあります。今後、認知症高齢者の増加が見込まれており、権利擁護が必要な方の発見と早期からの相談支援が求められています。

また、障がいのある方は増加しており、制度ごとの縦割りでは対応が困難な複雑化・多様化した課題への対応も求められています。

・支援を要する人を適切な支援につなげるためには、その存在に「気づく」こと、その存在を「気にかける」こと、その情報が相談機関に「伝わること」が必要です。身近な地域での相談対応や地域の日頃からの見守り活動、緊急時の一時的な援助、関係機関と連携した福祉制度のつなぎなどそれぞれが日々の活動を重ねることで、地域と行政・相談機関が一体となったネットワークを強化していくことが必要です。

【 めざす状態 】

地域に身近な相談者や窓口があり、一人ひとりが安心して、住み慣れた地域で健康でいきいきと生活できると感じられる状態

【 施策展開の方向性 】

➤ 見守り体制の強化

地域の実情や要支援者のニーズに応じた地域福祉の取組の充実に向け、「要援護者名簿」を活用し、地域や関係団体とも連携・協働して地域の見守り活動を推進します。見守り活動の認知度向上に向け、区広報紙等での周知や情報発信を行います。

➤ 相談支援体制の充実

複合的な課題を抱えた人に対して、総合的な支援が行えるよう体制を整備し、的確に対応できる仕組みづくりを進めます。

➤ 虐待防止や権利擁護の推進

障がい者や高齢者等に対する虐待の予防、早期発見、早期対応に向け関係機関と連携して取り組むとともに成年後見制度の利用を積極的に進めます。

<アウトカム指標（成果目標）>

◆要援護者名簿を活用し、地域に応じた見守り会議が開催されている地域

➡ 令和 7 (2025)年度までに、全 11 地域（現状値なし）

（参考指標）区民アンケートで、高齢者や障がいのある方が安心して暮らし続けられるまちだと肯定的な回答をした人の割合：令和 3 (2021)年度実績※の 10 ポイント以上増

※令和 3 年度実績：45.7%

* 高齢者（65歳以上を含む）世帯の割合（令和2年国勢調査）

	世帯数（世帯）	65歳以上を含む		うち単身世帯	
		世帯数（世帯）	割合（%）	世帯数（世帯）	割合（%）
大阪市全体	1,469,718	473,892	32.2%	213,260	45.0%
浪速区	53,297	10,029	18.8%	6,014	60.0%

* 浪速区の認知症高齢者数者数※（人）

	H31年4月	R2年4月	R3年4月
認知症高齢者数	1,568	1,753	1,821

※要介護認定における日常生活自立度Ⅱa（買い物や金銭管理のミスが目立つ程度の状態）以上で介護保険2号被保険者（40～64歳）を含む

* 浪速区の障がい者手帳所持者数（人）

	H30年度	R元年度	R2年度
精神障がい者保健福祉手帳	985	1,083	1,161
身体障がい者手帳	2,524	2,494	2,515
療育手帳	548	580	617

* 浪速区の見守り相談室への相談件数（件）

	H30年度	R元年度	R2年度
相談件数	315	330	683
うち75歳以上	198	232	462

* 浪速区の要援護者数、要援護者名簿登録者数（人）

	H30年度	R元年度	R2年度
要援護者数※	2,915	2,894	3,021
要援護者名簿登録者数	1,088	1,918	2,030

※ 高齢者で要介護3以上の方、要介護2以下で認知症高齢者の日常生活自立度Ⅱ以上の方、重度の障がい者手帳をお持ちの方、人工呼吸器装着者等医療機器等への依存が高い方



<地域見守り会議>



<食事サービス(配食)※>



<いきいき百歳体操>

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、弁当配布が密にならないよう工夫されています。

2 健やかで人と人がつながるまちづくり



(2) 健康づくりの推進

【現状・課題】

- ・浪速区健康寿命（健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間）は、本市平均に比して短く、死因別死亡では、悪性新生物(がん)が最も多く全体の約3割を占めています。
また、特定健診（特定健康診査）やがん検診の受診率が国・大阪府・本市と比して低い傾向にあり、自らの健康に対して関心が低い傾向がうかがえます。
- ・健康寿命の延伸のためには、生活習慣病の改善や健康づくりのサポートに加え、疾病の早期発見や早期治療のために特定健診やがん検診の受診勧奨を行っていく必要があります。また、浪速区の高齢者は単身世帯の比率が高く家族等からの支援が望めないことから、自らの健康に無関心な高齢者がフレイル状態になるのを防ぐとともに、住み慣れた地域でいきいきと暮らせるよう、在宅医療・介護についても関係団体と連携・協働して取組への支援を行っていく必要があります。
- ・令和元(2019)年12月以降、新型コロナウイルス感染症の感染が拡大し、当区でも多くの区民の感染が報告されています。これまでのコロナ禍の教訓を踏まえた感染症対策の取組が必要です。

【めざす状態】

区民が自らの健康に関心を持ち、健康の維持・増進に取り組んでいる状態

【施策展開の方向性】

➤ 介護予防・生活習慣病予防

- ・「いきいき百歳体操」「高齢者食事サービス」「ふれあい喫茶」など、身近な場所での適度な運動や社会参加・人との交流を推進し、介護予防の取組を進めます。
- ・健康講座による健康教育・啓発等、健康づくりに役立つ情報を発信し、介護予防・生活習慣病予防の支援を行います。

➤ 受診勧奨

特定健診・がん検診受診による早期発見・早期治療につなげるため、健診情報の提供及び受診勧奨を積極的に行います。

➤ 在宅医療・介護連携の推進

区民が医療や介護が必要になっても安心して地域で暮らし続けられるよう、Aケアカード(ICT)やACP(人生会議)チェックシートの活用促進等、区内医療・介護関係者の連携強化及び区民への普及啓発に取り組みます。

➤ 感染症対策の推進

新型コロナウイルス感染症などの感染症についての正しい情報を積極的に発信し、感染の予防や拡大防止に取り組みます。

<アウトカム指標（成果目標）>

◆令和7(2025)年度の特定健診及び各種がん検診の受診率 ➡ 2019年度実績[※]の1ポイント以上増

※2019年度実績：特定健診 16.9%、がん検診（胃がん 3.6%、大腸がん 3.5%、肺がん 3.5%、子宮頸がん 11.5%、乳がん 8.9%）

◆医師と円滑な連携ができていると感じるケアマネージャーの割合 ➡ 令和7(2025)年度までに60%以上（現状値なし）

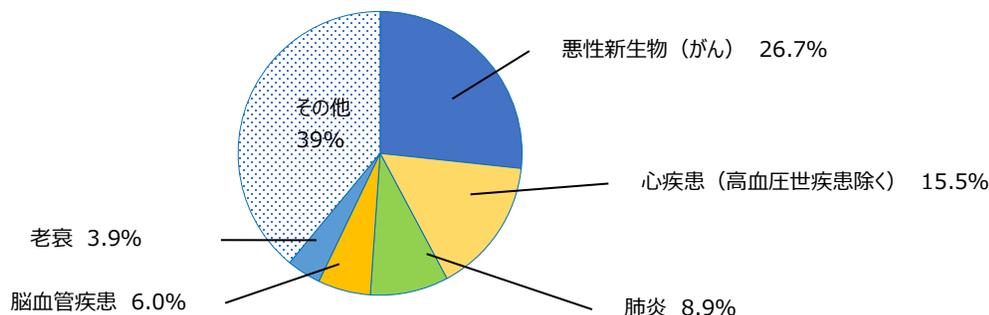
（参考指標）区民アンケートで介護予防や生活習慣病予防に取り組んでいると回答した人の割合：令和3年度実績[※]の5ポイント以上増

※令和3年度実績：介護予防 69.6%、生活習慣病予防 81.7%

* 健康寿命（大阪市ホームページより）

(2015年)	男性	不健康な期間	女性	不健康な期間
大阪市全体	77.14年	1.74年	82.63年	3.76年
浪速区	75.19年	1.78年	80.49年	3.81年
浪速区順位（24区中）	23位	—	23位	—

* 浪速区における死因順位割合（2019年）（資料：厚生労働省「人口動態統計」）



* 特定健診・がん検診受診率

(2019年度)	特定健診受診率	がん検診受診率				
		胃がん	大腸がん	肺がん	子宮頸がん	乳がん
大阪市全体	22.3%	5.6%	7.9%	6.5%	16.5%	12.9%
浪速区	16.9%	3.6%	3.5%	3.5%	11.5%	8.9%
浪速区順位(24区中)	24位	23位	24位	24位	22位	23位

〈ACP チェックシート〉（抜粋）

『浪速区版 ACP(人生会議)
もしものときのメッセージ』

～コロナ禍、いつ何が起きるかわからない
私がわたしらしく生きるために 今、考えてみよう～

この度の新型コロナウイルスをはじめとする感染症や他の病気、事故などで、年齢を問わず急に重症化することがあります。緊急入院となり救命のため、自分の意に反してあらゆる治療が行われる可能性があります。コロナ禍では入院すると、面会できないので誰にも相談できません。今、考えられる時に、ご家族や周りの方に自分の生き方を伝えておくことが大切ではないでしょうか。

自分が望んでいることをご家族・医療・介護スタッフと話し合います。

浪速区では多職種（医師・歯科医師・薬剤師・訪問看護師・ケアマネジャー・介護ヘルパーなど）が、区民の皆さまが安心して毎日の生活を続け希望を叶えられるようお手伝いします。

少しでも区民の皆さまのお役にたてれば幸いです。

浪速区在宅医療介護連携推進会議

これらの治療・ケアに関する話し合い
ACP：アドバンス・ケア・プランニング
（人生会議）

年齢や健康状態に問わず、ご家族やご友人などに話し合ってみましょう。日ごろから考え、話し合うことで、もしものときに希望が尊重された決定につながります。

私の医療に関するメッセージシート 氏名 _____ 種 _____

記入者 _____ 関係() _____ 記入日 年 月 日

症状緩和について	望む	望まない	わからない	家族に決めてもらいたい
①痛み止め	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
②酸素吸入	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
③たんを吸い出す	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
延命治療について	望む	望まない	わからない	家族に決めてもらいたい
④点滴（水分）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑤点滴（栄養）＜中心静脈栄養＞	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑥鼻の管から栄養	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑦胃ろうから栄養	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑧人工透析	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑨心臓マッサージ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑩電気的除細動（AED）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑪人工呼吸器	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
その他				
⑫臓器提供	望む	望まない	わからない	家族に決めてもらいたい
⑬最後の時を過ごしたい場所について	自宅・施設	病院	その他	家族に決めてもらいたい
⑭葬儀	普通にしたい	小さくしたい	したくない	家族に決めてもらいたい